

令和 7 年度 第 1 回萩市立図書館協議会 議事録

令和 7 年 7 月 1 1 日（金）

1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0

会場 萩市立萩図書館

出席者

協議会委員 的村るみ委員・村田麻美委員・杉山恵子委員

（10 名） 有田真美子委員・土山政子委員・浅井智子委員

阿武知弘委員・井上仁奈子委員・岡崎祐介委員

大久保裕元委員

教 育 長 池田教育長

事 務 局 萩図書館 武安館長・森岡副館長・五嶋主任主事

須佐図書館 豊田館長・村木主任主事

明木図書館 池永館長・市原司書

田万川中学校図書館 宮内館長

学校教育課 西山指導主事

NP0 萩みんなの図書館 大草副理事長

伊藤事務局長

1. 開会のことば（池永館長）

お忙しい中、また足元の悪い中、ご出席いただき感謝する。近年では地域や学校等との連携など図書館に求められる役割が徐々に変化してきている。本日は忌憚のないご意見をいただくよう、よろしくお願いします。

2. 教育長あいさつ

本日は、暑い中、また大変忙しい中、ご出席いただき感謝する。

平素から図書館運営にご支援ご協力をいただき、心から感謝する。今年度から新体制の協議会となる。委員におかれては、今年度から 2 年間お引き受けいただき感謝する。図書館の運営に関してそれぞれの立場から活発なご意見をよろしくお願いします。教育委員会では、萩市ひとづくり推進計画の指針に基づき、各館において幼児期から高齢者、また読書困難な方々を含めて、生涯にわたり読書を通じて暮らしを豊かにできるように取り組んでいる。図書館内での活動の他に、図書館司書が学校や地域に出向き読書啓発を行う出前講座に力を注ぎ、学校図書館のリニューアルや読み聞かせ、本の紹介などを行うお話し会の開催、また電子図書館の普及等に積極的に関わりながら読書活動の推進を図っている。私も先般、小川小学校でお父さんとおじいちゃんの読み聞かせに参加して、子供たちと一緒に楽しいひと時を過ごした。令和 7 年度の取り組みについて、後ほど担当者が説明するが、各図書館の概要について若干私の方からも説明をさせていただき。萩図書館は、平成 23 年 3 月に萩あいぶらりとしてリニューアルし、今年度で 15 周年を迎える。この間の入館者数は、今年度中に 400 万人を達成する見込みだが、その際には 15 周年を記念し

て充実した内容で行事を行っていきたい。また、3 日前の 7 月 8 日に臨時休館して、エントランスと児童館との 2 階通路をグリーンのゲートに更新した。須佐図書館では、利用しやすい環境整備として空調機の工事を完了した。なお昨年度来からの懸案である須佐図書館の運営について、この 8 月から試行的に開館時間の変更を行い、令和 9 年 4 月からの本格実施に向けた検討を行うこととしている。明木図書館では、令和 7 年度に新任司書が勤務をしている。田万川中学校図書館と同様に、学校と併設した図書館として、学校と連携した地域の図書館として取り組んでいく。本日は短い時間だが、委員におかれては市民サービスの向上のために活発なご意見をいただくようお願いする。

3. 自己紹介

<委員自己紹介>

- 委員 須佐のおもてなし協議会職員。普段は須佐のホルンフェルスにある店つわぶきの館にいる。委員は今年で 5 期目になるが、まだまだ学ぶことが多く日々勉強中。私は図書館の静かな落ち着いた雰囲気が好きで、旅先でも必ず立ち寄る。いつも思うが、須佐図書館をはじめ、田万川中学校図書館、明木図書館、萩図書館など地域の図書館はいつも本が美しく陳列されて、まるで新品のようなきれいな本が多く、感激している。スタッフもいつも親切に対応してくれて、とても嬉しく思っている。好きな作家は吉本ばなな。不思議で切なく優しい世界観にとっても惹かれる。地域を愛する 1 人として、どうぞよろしくお願いする。
- 委員 3 期を迎える。図書館の匂いがとても好き。萩図書館は外が見える環境。目を上げれば子どもたちが遊ぶ姿が見える。向こうを見れば大きな木が見える。この図書館の環境がとても好き。居心地がいい図書館。結構な時間を過ごしていて、ご年配の方も涼みながら、手には 1 冊本を持っている。そういう使い方も良いと思う。今期もどうぞよろしくお願いする。
- 委員 田万川地域から来た。最近結構本から離れていたが、昨年協議会でいろいろな図書館に行き、今は田万川中学校図書館と須佐図書館でお世話になっている。本がいっぱい借りれていいが、返却期限も 2 つあり、守らないといけないと思いきドキドキしている。よろしくお願いする。
- 委員 2 期目を迎える。萩市保健推進協議会の会長をしている。ボランティアで読み聞かせもしているが、この会では母子保健の立場でお母さんと赤ちゃんの本を繋ぐにはどうしたらいいかということで話を聞かせていただいている。今期も頑張りたい。よろしくお願いする。
- 委員 明木地域から来た。よろしくお願いする。新任で、自身の生涯学習ということで引き受けさせていただいた。本離れと言われるが、私は最近読書にはまっており、これからも色々な本を読んでいきたい。そのためにもこの会に参加して、勉強させていただきたい。よろしくお願いする。
- 委員 今年度から委員となる明倫小学校の読み聞かせボランティアをしている。毎週金曜日、たった 15 分の読み聞かせだが、子供たちに楽しんでもらい色々なことを感じてもらいたいと長年続けている。よろしくお願いする。
- 委員 新任だが 3 年前にもお世話になった。よろしくお願いする。
- 委員 山口地方裁判所にある調停協会の会長を務めている。調停というのは、当事者、裁判官が間に入り、当事者間の話し合いをするととてもいいシステムで、皆さんに広く知ってい

ただき、たくさん利用していただきたい。10 月には、相談会がある。開催時期が決定したら広報菰にも載るので、お悩み事がある方に、ぜひお声がけよろしくお願いします。図書館に関しては、今までこういう場に出たことがなく、初めてでわからないことばかりだが、1 つ 1 つ勉強しながら努力していきたい。よろしくお願いします。

委員長 至誠館大学でスポーツに関する教員をしている。広島が地元で、菰に来てもう 10 年程経つが、今回 5 期目ということでその期間のほとんどを、かなり長くこの協議会に関わらせていただいている。何かお力になれることがあればと思っているので、引き続きよろしくお願いします。

委員長 2 期目になる。社会福祉協議会の理事として出席している。普段は税理士をしており、図書館に足を運ぶ機会はちょっと少ないが、税理士会でここ 2 年ばかり、我々の分野に関する図書の寄贈をしてお手伝いをさせていただいている。お力になればと今回も参加をさせていただいた。どうぞよろしくお願いします。

<職員自己紹介>

名簿順に自己紹介。教育委員会事務局長欠席。

4. 図書館協議会会長・副会長の選任について

森岡副館長 会長、副会長の選任については規定により委員の互選による。意見はないか。特に意見がないようなら、事務局から案を示してもよろしいか。事務局としては、5 期目の的村み委員に会長を、副会長は岡崎祐介委員にお願いしたいと考えている。拍手にて承認をお願いします。

【拍手により承認】

森岡副館長 会長、副会長、就任挨拶をお願いします。

会長あいさつ

会長を務めさせていただくことになった。大変不慣れだが、図書館をより良くするために何かできればという思いで精一杯努めさせていただく。皆様の協力をお願いします。

副会長あいさつ

副会長を拝命した。会長をしっかりサポートできるように努めてまいりたい。どうぞよろしくお願いします。

森岡副館長 規定により、議長は会長があたることになっている。的村み会長に議長をお願いします。

5. 議事

議長 議事 (1)「令和 6 年度事業報告及び令和 7 年度事業計画」について、事務局から説明をお願いします。

武安館長 菰図書館の事業報告・事業計画について説明

村木主任主事 須佐図書館の事業報告・事業計画について説明

市原司書 明木図書館の事業報告・事業計画について説明

宮内館長 田万川中学校図書館の事業報告・事業計画について説明

議長 意見質問あるか。岡崎副会長からお願いします。

副 会 長 活動報告及び活動計画、大変詳細に教えてもらった。既にもう様々な取り組みが行われていて、特に今年に関しては図書館開館 15 周年という 1 つの節目で、色々なイベントについて楽しみにしている。アニメーションという言葉も、初めて聞いて、どんなものかがよく分からない。どのように導入しているとか、具体的な方法を教えてほしい。

NPO 伊藤事務局長 主にお話会の中でやっている。初めに絵本の読み聞かせをして、その後に読んだ本についてクイズをして答えてもらう。例えば登場人物は誰だったとか、乗り物は何だったとか、そのお話の中に出てくるものを基に問題を作る。読み聞かせる前に、後から質問するから聞いてねと投げかけをするので、児童の皆さんはよくお話を聞いてくれる。職員も色々工夫をしながら、ただ単に問題を出すのではなく、答えやすいように、ある程度年齢に合わせた問題を考えてやっている。

副 会 長 よく分かった。

委 員 須佐図書館は空調工事が全部終わってなにより。ここ数年、特に暑い時期でもあるので本当ほっとした。

委 員 図書館に来て目的の本を探す場合もあるが、ただ漠然と今話題になっている本を探す時に展示がとても参考になる。こんな本があるのかと借りて帰ったら案外良く、とても参考になるので、これからも色々な展示をしていただけるとありがたい。

委 員 田万川中学校で、生徒主催のビブリオバトルをされているということで、こういった機会に色々な本を読むことが増えていくと感じているので、この取組がもっと広まればと思う。

委 員 明木なんです、明木に嫁に来て、うん十年になるが、各図書館職員の方々がすごく努力しているんな行事やイベントに取り組んでいると、この委員になって会議に出席して初めて知った。今後は、まず地元から、今日もまた来ちゃったよって言われるぐらいに、図書館にお邪魔してみたいという気分になった。

委 員 資料の 15 ページの、須佐図書館の配本巡回について、利用者の数がすごく突出している。配本している成果がここに現れていると思った。それから移動図書館について、利用したことがないのでよく分からないが、例えば、幼稚園、保育園でも一般書が出てくるということは、一般の方がその幼稚園、保育園でも利用されているんだろうと推察できる。この暑い時期に、図書館までは来るのは大変だけど、移動図書館でちょっと本を借りて利用することが出来るというのは、やはり市内隅々まで本を届けるということで、萩市の読書人口を、少しは支えているんじゃないかと思う。

委 員 どの図書館もいろんなことをやっていて、本当にありがたい。

委 員 萩図書館の利用がやっぱり 1 番多い。せっかくこれだけの人数がお昼間から来ているので、明倫学舎であるように、今来てる人を対象にしたようなすぐに参加できる講座があるといいと思う。

議 長 議事は終わる。

6. 報告

議 長 報告 (1)「ひとづくり推進計画に基づく事務の点検・評価目標の達成率について」、事務局から説明をお願いする。

武安館長 「ひとづくり推進計画に基づく事務の点検・評価目標の達成率について」説明

議 長 意見・質問はないか。意見等ないので、本日の議事を終了する。

7. その他

議 長 その他についてだが、事前に委員の方から、活字離れを食い止める対策や取り組みについて聞かせてほしいというご意見をいただいている。このことについて、現状や取り組みなど、学校教育課の西山先生、説明をお願いします。

西山指導主事 昨年度の実績に基づいてお話しする。読書について、朝読書は、小中一体型の学校もあるが、30校あるうちの2校を除きほぼ全校で実施している。また、地域の方のボランティアや各学校の図書委員の読み聞かせを実施している学校が約半数、13校ある。あとビブリオバトルは授業で実施している学校もあるので、実際のところはもっと多いと思うが、学校体制でやってところが4校あるので、授業などでそういった取り組みをしている学校ももう少し多いと思う。あとは、各学校独自の形で親子での読書会であるとかスタンプラリー、また本の紹介等で読書の推進をしている。

議 長 続いて、NPO 萩みんなの図書館として活字離れを食い止める取り組みがあれば説明をお願いします。

NPO 大草副理事長 全世代の方々が楽しい読書体験をすることが最も重要だと思っている。そのために、館内では各世代を対象にした多彩なテーマで行事の開催や本の展示を行っている。読書推進につながることを目標に開催する行事においては、関連資料の展示及び参加者には資料紹介を行っている。館外では、小中学校、児童館、公民館から要請を受けて、職員が各学校等に行って出前講座を行っている。昨年度は71回を実施した。出前講座では、お話し会やアニメーション、ライブ러리、ストーリーテリング、ブックトーク、ビブリオバトルの紹介、電子図書館の使い方などを行っている。また保育園、幼稚園では本の世界へようこそという出前講座を実施した。職員が園を訪問し、絵本を読み、園児に読んだ絵本の世界を創作物に表現してもらい、図書館の2階に展示している。

私も先日、職員に同行して、田万川中学校へ行った。1、2年生に職員がブックトークを行い、生徒も色々よく聞いてくれた。終了後、職員が、1分読書という3分で本を選び1分読むというゲームの様なことをやった。子供たちも興味津々で、全員本を選んで読んだ。今、活字離れが難しい問題だが、本を実際に手に取ってみることが1番大事だと思う。これからも、試行錯誤しながら、子供たちの活字離れに対処していきたい。

議 長 須佐図書館、明木図書館、田万川中学校図書館から何かあれば説明をお願いします。

村木主任主事 須佐図書館で行っている須佐中学校への取り組みを報告する。須佐中学校は毎朝、朝読書を10分間行っている。須佐図書館では、この朝読書に読んでほしい本を、以前は図書室の前や図書室の中に展示していたが、いつでも本が手に取りやすく、いつでも本が目に見える状態になるよう、生徒が必ず通る昇降口に今年から展示場所を変更した。また、移動図書館で中学校に行く時間を学校が終わる16時以降に時間変更した。部活動が無くなったことにより、自宅に帰る時間が早くなったことから、本を借りてから家に帰るという流れを作っている。身近なところに本がある生活を目指し、活字離れを食い止める小さな一歩として行っている。中学校側も図書館だけに頼らず、独自の方法で努力されているので、2点お伝えしする。まず1点目は、社会科の授業で毎回必ず毎日の新聞を読み、新聞の記事から1つ気になったニュースを選び、授業前にみんなの前で発表するという取り組みをされている。新聞を読む力、要点をまとめる力、みんなの前で発表する力、どれも必要な力ではあるが、知らず知らずのうちに活字に触れるように先生も努力されている。2点目は、朝読書の本はいつも紙の本だが、今年度6月に2回だけ電子図書でも良いという日を試しに実行してみたそうだ。身近な

電子の字も活字に変わらない。色々な角度から、活字離れに立ち向かう学校の様子をお伝えした。

市原司書 明木図書館で行っている取組は3項目。一つ目は読み聞かせ。毎週水曜日にあさひ保育園の園児を対象に読み聞かせを実施している。また、明木小、佐々並小学校の児童を対象に各学級に1回読み聞かせを実施している。読み聞かせを通して本の面白さを伝えるだけでなく大きくなってからも本を読んでもらえるように、小さい頃から本と触れ合う機会を作ることを目的としている。二つ目は選書会。先日、旭中学校の生徒を対象に実施した。自分たちが読みたい本を選ぶことで読書意欲の向上を図ることを目的としている。三つ目は中学校校舎内への図書コーナーの設置。現在中学生の図書館利用が少ない事が課題として挙げられているため、中学校の多目的室に図書コーナーを設置した。身近に本がある環境づくりをすることで、本に興味を持ってもらうことを目的としている。

宮内館長 田万川中学校図書館は地域開放図書館のため、地域の方にも来ていただけるように、今まで新刊図書の紹介だけだったのを雑誌等も紹介している。田万川中学校は田万川保育園の近くにあるため、田万川保育園は散歩がてらに図書館に寄り、本を読んでいる。小さいお子さんが実際に本を手にとって見る機会ができるようにしている。

議 長 説明いただき感謝する。委員の皆さんは参考にしてほしい。その他事務局から何かあるか。

森岡副館長 萩図書館の事務室内に協議会委員一人一人のポストを設置している。市内図書館からのお知らせ、イベントのチラシを入れているので確認していただきたい。また、時間がある時には職員と懇談し、情報交換などしていただければありがたい。委員の皆さんからの図書館への連絡ポストも設置しているのでご意見ご要望等あればお知らせいただきたい。本日の帰りに事務室に寄っていただき、場所を確認していただきたい。

8. 閉会のことば（豊田館長）

長時間にわたる審議、感謝する。本日新たな委員を迎え協議会がスタートしたが協議会の場に限らず普段においても気軽に声をかけていただきご意見等、ご指導いただければありがたい。よろしく願います。以上をもって、令和7年度第1回萩市立図書館協議会を閉会する。